

記入例

平成 28 年 4 月 30 日 中 土 佐 町 長 殿	整理番	必ず捺印をしてください。	
住所 〒123-4567 〇〇県××市◇◇町△△12-34 △△マンション303	フリガナ 氏名	ナカトサ タロウ 中土佐 太郎 印	
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	
	性別	男 女	
電話番号 〇〇〇-1234-5678	生年月日	昭 大平 〇〇年〇〇月〇〇日	

**太枠内の項目をすべて記入してください。
(提出日、住所、氏名、フリガナ、個人番号、性別、電話番号、生年月日)**

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄付をした年月日と寄付金額を記入してください。

寄附年月日	寄附金額
平成 28 年 4 月 1 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項
申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 の間に申告の特例の適用を受けるための申請をした寄附者であることと見込まれる場合、(2)平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 の間に申告の特例の適用を受けるための申請をした寄附者であることと見込まれる場合、それぞれに該当するものと見込まれる。

(1) **ふるさと納税の寄付金控除を受ける目的以外で、所得税や住民税の申告を行う必要がない場合、チェックを入れてください。**

(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め、平成 年 月 1 日から 平成 年 月 31 日の間に申告の特例の適用を受けるための申請をした寄附者であることと見込まれる場合、(2)平成 年 月 1 日から 平成 年 月 31 日の間に申告の特例の適用を受けるための申請をした寄附者であることと見込まれる場合、それぞれに該当するものと見込まれる。

ワンストップ特例申請で寄付をする市町村の数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合、チェックを入れてください。

住所		受付日付印
氏名	殿	

受付団体名 高知県 高岡郡 中土佐町